

# 「Zoomとマナバコースを用いたオンライン授業の展開、長短、反省点、今後の展開」

四国大学短期大学部

蔵谷哲也

# 要約：

- 目的：

- コロナ禍の影響でオンラインによる遠隔授業を、短期大学部でときおり展開しているが、こうした遠隔授業を行うことに関する実際上の問題や改善点を指摘し、どんな方向に展開していくべきか紹介することである。

- 概要：

- 遠隔授業開始のための準備、遠隔授業中の問題点、教員からみた遠隔授業の長所と短所、遠隔授業によるオフィスアワーの設定、反省点、今後の展開。

- 結論：

- オンライン化は人と人との対面の交わりの機会を減らし、特にノンバーバルコミュニケーション機会を損ねている。これは就活の時に時々指摘されることだが、電子機器の使用は期待される対面上のコミュニケーション能力活用機会を損ねている。従って、オンライン化授業の役割は補足的なものとして、対面式のアクティブ・ラーニングをさらに強化する必要があると言える。

# 遠隔授業開始のための準備

- 最初の遠隔授業の手段：
  - マナビコース（電子掲示板的な機能）による課題出題と提出（通信教育的手法）
  - Zoomによるオンライン授業（Zoomと通信用周辺機器設置後）
- 課題：
  - オフキャンパスでWiFiの接続がよいか
    - 大学内でも遠隔授業が本格化する前は、WiFiは接続後数分で自動的に切れる設定
    - 最近改善され、より多数の人達がアクセスでき、接続速度が向上した
  - 学生側の通信機器
    - 学生側がパソコンであれば、作業がより容易である
      - スマホでは授業画面が小さすぎないか
      - タブレットでは、一部のソフト操作ができない
      - ブラウザによっては、特定のファイルが開けない
      - 新入生はノートパソコン所有を奨励している（大学全体で）
  - 教員側の周辺機器の設置
    - マイクとWebカメラ
      - マイクは品質のよいものが必要（音割れがない）
    - デュアルディスプレイ
    - 書画カメラ

# 遠隔授業中の問題点

- Zoomでオンライン授業を行うと、学生がどれほど参加しているのかどうか教員側ではわからない
  - 授業中に時々、コメントや質問の時を作り、聞いてみると、反応はあるが、反応の内容からは理解の程度が分からない
  - 対面授業参加の緊張度がどれだけあるか
  - 期末試験や中間試験を実施せず、他の手法で成績を付ける
    - 小テストやコメントの内容

# 教員からみた遠隔授業の長所と短所

- 長所：
  - 学生からの発言が対面授業より積極的な感じがする
- 短所：
  - 提出された課題を本人が作成したかどうか不明瞭な場合がある
  - 授業の予習の度合い
- 教員の反省点：
  - 場合によっては、掲示板上のコメントに即答していなかった

# Zoomによるオフィスアワー・補講

- Zoomによるオフィスアワー
  - Zoomで学生が自由に参加できる時間帯を設定した
- Zoomによる補講
  - 出席回数不足の学生のために、Zoomで補講を行った

# 今後の展開（現在、実行中）

- 対面授業でも、全てパソコン実習室を使用している
  - コロナ禍等でオンライン授業に切り替えても、ほぼ同等の授業を実施
- 2022年前期担当授業（6科目）
  - 時事問題
  - コミュニケーション基礎
  - ゼミナールⅠ
  - プレゼンテーション演習
  - マーケティング基礎
  - オフィススペシャリスト



# 例Ⅰ：時事問題

- 時事問題のキーワードをテーマにプレゼンテーションをする
- 基本的な流れ：教科書の内容の補足をする
  - 専門用語の定義
  - 最近の動向
    - 教科書は2021年12月発行なので、最新の動向を取り上げていない
  - 実例があれば、紹介すること
  - コメントをつける（新聞のオピニオン欄を参考に）
  - 必ず、出典を明記すること
    - 出所：「著者の名前」「記事の名前」「書籍の名前」出版者、出版年、引用ページ
    - 出所：「著者の名前」「記事の名前」「サイト名」「URL」アクセス年月日
  - その他
    - 関連していることで発表したいことがあれば、含めてもよい

コメントの表示

更新順

ツリー

スレッド一覧に戻る

1 コロナによる影響



コロナによる影響

pptx - 2021-10-01 12:32:32

2021-10-01 12:32

このスレッドを削除

0



このスレッドのアクセス状況

コメントを書く

全6件

全件 (印刷用)

スレッド一覧に戻る

4 コメント



それぞれのテーマを赤字にするほうが見やすいかなと思いました。  
また、リンク先にアクセスできません。

2021-10-05 12:59

0

レス



3 コメント



題名がない分、どのテーマの説明なのかがわからないのでそのあたりも考慮しておくほうが良いと思います。

2021-10-05 12:53

0

レス



2 蔵谷によるコメント



- \*ワーケーションを採用している企業等があったら、どんなワーケーションか紹介してください。
- \*また、ワーケーションを採用している企業の数はいくらですか？
- \*出所の表記について

2021/10/1(11:37)日経キーワード教科書

 マスク・消毒液・ワクチン等の状況 経済産業省<https://www.meti.go.jp/covid-19/mask.html>  
と書いてありますが、以下のように書いて下さい。

出所:

日経HR編集部「ワーケーション」『日経キーワード』日本経済新聞社 2021年1月 50-51ページ  
経済産業省、「マスク・消毒液・ワクチン等の状況 ~不足を解消するために官民連携して対応中です~  
(METI/経済産業省)」(2021年10月1日アクセス)

\*複数の専門用語の説明が一連のスライドでなされていますから、各スライドに見出しを付けてくれると、見る人にとってより見やすいものになります。

\*コメントに関して

最近の徳島新聞の記事によると、四国大学は他の四国内にある大学よりも、対面授業が多いと思います。

オンラインの授業だと、学生さんが本当に参加しているのかわからないことがあります。授業によっては、オンラインであっても対面であっても、教科書を前提としていますが、教科書を持っていない人がいるので、本当に授業に参加しているかどうかは不明ですね。

蔵谷 哲也

2021-10-05 08:54

0

レス



全6件

全件 (印刷用)

スレッド一覧に戻る

コメントを書く

# 例2：ゼミナールⅡ

## 掲示板上の学生によるコメント

- 初めて見る人でも見やすく理解しやすい小論文だと思いました。文字の大きさや太さも工夫しているところも良かったです。一つ一つのデータについて丁寧に説明しているところも良かったです
- 婚姻状況から調べることで、日頃のストレスが関係してくるのではないかという仮説が興味深かったです。また表やグラフ一つ一つに解釈や読み取れたことが書かれてあったので、一つ一つじっくり見ることができました。婚姻状況でアルコールの消費額が変わることを知り、生活が変化するだけでもアルコール量に違いが出て、関係することに驚きました。解釈だけでまとめるのもよいと思ったのですが、仮説ごとに分けても良いと思いました。
- 表に色を使っており見やすかった。データから飲酒は相手からの影響で摂取量が増える可能性があるというのが興味深かった。文章は内容ごとに間隔をあけるとより見やすくなると思った。
- 2015年と2020年を比較することで、それぞれの増減の変化が一目で分かり、非常に良かったです。また、8ページの解釈が具体的に記述されており、非常に興味深い論文でした。
- しっかりとした裏付けをもとに作成された論文だったので、聞いていて説得力を感じました。
- 改善点：文末表現に統一感を持たせた方が良いと感じます。度数分布表の軸は、連続変数を表すためにもう少し幅を広くし、間隔は開けない方が良いと感じます。

## 結語：

今後オンライン授業でも対面授業でもできる限り同様な学習環境を提供していきたい。

ご清聴ありがとうございました

[t-kuratani@shikoku-u.ac.jp](mailto:t-kuratani@shikoku-u.ac.jp)

蔵谷哲也